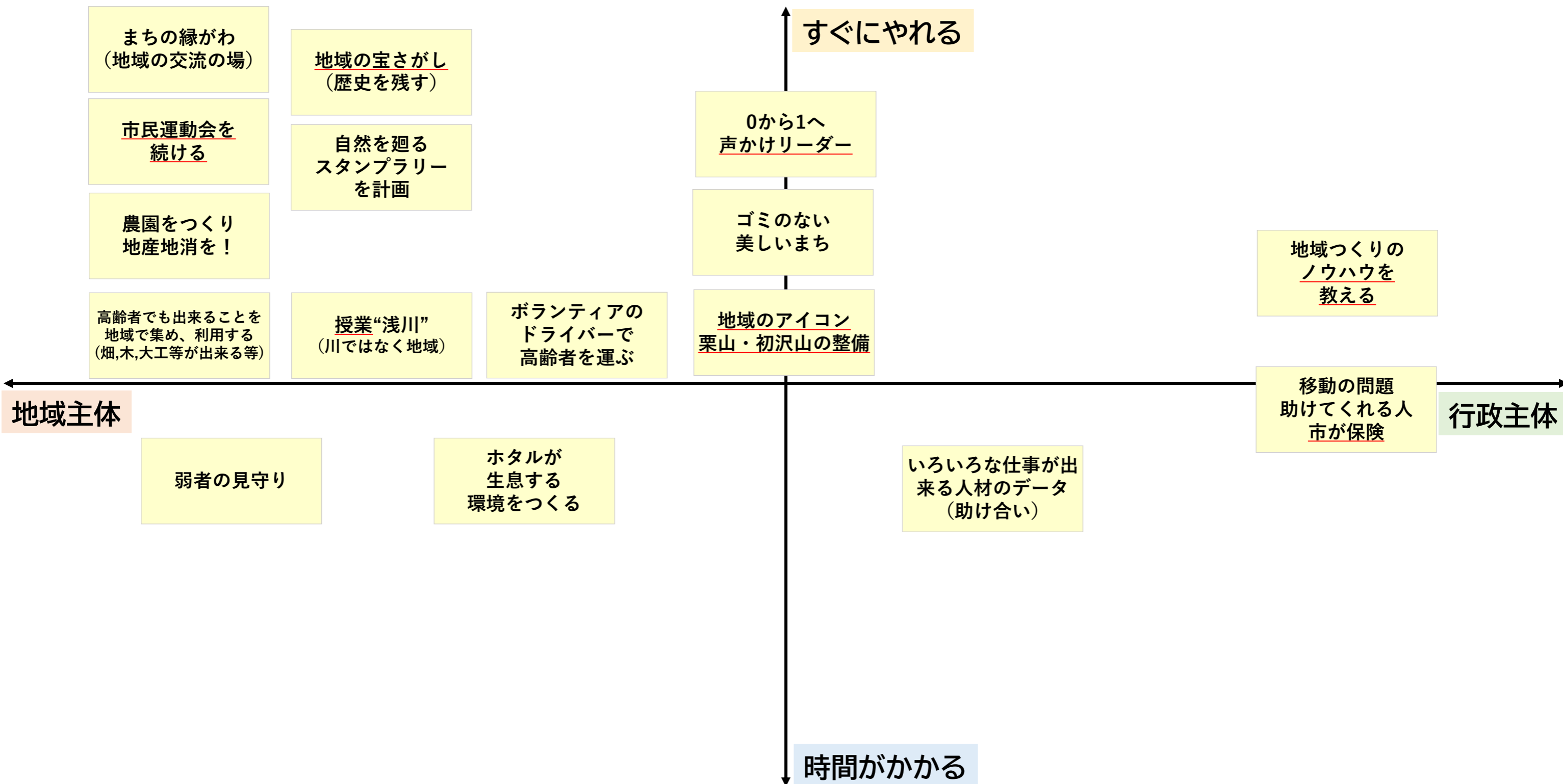


ありたい姿

一生住みたいまち浅川

想い

- ・地域の良いところを未来に残していきたい、良さを伸ばしたい。そのためにはコミュニティが必要。
- ・地域が主体(行政しかできない部分は行政で) ・自然を生かす
- ・浅川地域で育って良かったと思えるような学び、体験→ずっと浅川で住みたいor戻って暮らしたくなる
- ・地域のリーダーがいて、より交流できる



地域

【一生住みたいまち浅川】
共通するのは
みどり
コミュニティ

生活

コミュニティの場

・もっと多世代で交流するために、若い世代の参加やリーダーが必要

仲間づくり	外国人を通して異文化を学ぶ語学も	若い人にとってまつり、清掃、スポーツをして仲間づくり	共通する趣味それぞれのシェアハウス
子ども	子どもにとって放課後楽しく過ごせる場(手づくり、物づくり)	小学生・中学生その保護者を起点とした活動地域で子育て	地域内が親密になる。年寄りが子供に遊びやゲーム等教える機会を多くする
			世代を超えて学び、遊び(文化、歴史、スポーツ、農)

ひとづくり

町会の役員とは別にリーダーを育てる それにより町内のイベントを多く進める	地域との関わりから三配りできる人
人材の育成発掘	
空き家対策 天涯孤独の対応	

移動

高齢者にとっていつでも外出できるシステムがあると良い

・東西に長い校区であり買い物が不便な地域があるため、買い物アクセス改善・移動販売などの工夫が必要
・高齢者の交通インフラ改善

移動販売の確保	交通弱者への支援	ドライバーの確保と活用
---------	----------	-------------

自然の活用

・公園やホテルを活用して地域を知る・好きになるきっかけに
・交流の場にする

初沢山・栗山の活用	自然を生かす 全くの自然ではなく少し手が入った自然 山道の整備等	一年間の自然の変化と共にあるイベント (子供・PTA・地域)
-----------	--	-----------------------------------

世代を超えた助け合い

・町内で親しい人が多くいる社会(田舎の社会) ・困った時に近所の人々が助けてくれるのが当たり前の社会	孤立しない
	活動内容の地域での共有